

事業概略書

事業名	障害者の多様な働き方と支援の実態に関する調査研究
事業目的	<p>①障害者就労の場における自営や個人事業等の多様な働き方の実態とそれに対する支援の状況を事例的に把握し、その現状と課題を明らかにする。</p> <p>②新型コロナウイルス禍における就労系サービスへの影響や、在宅での訓練等の実施状況を中心に、働き方の変容に対する就労系サービス事業所の対応状況を把握する。</p> <p>③新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって更なる取組が求められる在宅訓練の実施状況を中心に、働き方の変容に対する就労系サービス事業所の対応状況を把握する。</p>
事業概要	<p>①障害者の多様な就労事例調査 企業等における雇用や就労系障害福祉サービスを利用した働き方以外で、障害の特性に合わせた多様な働き方を実現している要害の当事者及びその支援に当たっている団体等に対し、就労実態や周囲の人々や支援者との関わり等についてヒアリングを行い、多様な就労支援ニーズの実態把握を試みた。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の感染拡大による就労移行支援事業における就職活動支援等に関する調査 全国の就労移行支援事業所を対象に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による就職活動支援等への影響を把握するためにアンケート調査を実施した。 アンケートはWeb回答フォームの URL 及び質問内容のリストを添付した依頼状を都道府県経由で全国の就労移行支援事業所に配布いただき、各事業所の端末等からアンケート回答ページにアクセスして入力する方法で実施した。</p> <p>③在宅訓練・就労の取組状況に係る調査 就労系障害福祉サービス事業（就労移行支援、就労継続支援）における利用者の自宅等でのサービス提供（訓練、生産活動、その他支援等）の取組状況及び課題を把握するため、全国の就労系サービス事業所を対象にアンケート調査を実施し、先駆的事例の把握と調査結果のさらなる深堀のために一部の事業所に対してはヒアリングも実施した。 アンケートはWeb回答フォームの URL 及び質問内容リストを添付した依頼状を都道府県経由で全国の就労系サービス事業所に配布いただき、各事業所の端末等からアンケート回答ページにアクセスして入力していただく方法で実施した。</p>

<p>事業実施結果 及び効果</p>	<p>各調査の結果は下記の通りであった。</p> <p>①多様な就労形態を実現している当事者2人及び支援に当たっている企業・団体等5件の事例を収集し、事例集をとりまとめた。</p> <p>②1,478事業所から回答を得て、昨年度比での一般就労移行者数及び就職活動実績の落ち込みと、調査時点の直近における回復基調を明らかにした。</p> <p>③5,295事業所から回答を得て、利用者の自宅等におけるサービス提供の実施状況と、実施した事業所の特徴・課題を明らかにし、在宅でサービス提供する上での品質維持的な観点からのポイントをとりまとめたガイドラインを策定した。</p> <p>【成果物】</p> <p>以下の3つの成果物を作成した。</p> <p>①調査研究事業報告書</p> <p>②障害者の多様な働き方と支援の実態事例集</p> <p>③就労系障害福祉サービスにおける在宅でのサービス利用にかかるガイドライン</p>
<p>事業主体</p>	<p>郵便番号：100-0004</p> <p>所在地：東京都千代田区大手町1-2-1</p> <p>法人名：PwCコンサルティング合同会社</p> <p>電話番号/E-MAIL：03-6257-0700 takashi.tokairin@pwc.com</p>